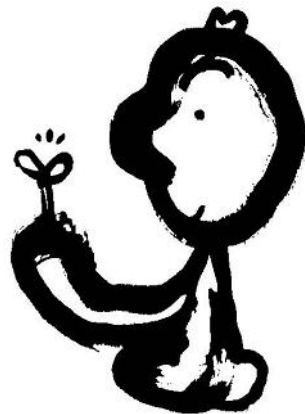


# 特定非営利活動法人 しみん基金・こうべ

平成 21 年度事業報告



平成 22 年 5 月

## はじめに

平成 21 年度のしみん基金・こうべでは、例年どおり助成事業を実施し、17 団体へ総計 4,997,000 円の助成金を交付いたしました。また、9 年目となる委託事業はあ～とふるファンド支援事業も、継続してはあ～とふるふぁんど委員会より受託しました。さらに、他の団体と協働事業として、7 年目を迎えた「ぼたんの会」も例年通り「夜会」と「1・17メモリアルコンサート」を開催、また昨年に引き続き「こうべi ウォーク」も実施し、様々なファンドレイジングの在り方を実践してきました。

また、平成 21 年度は節目の 10 年目ということで、平成 22 年 2 月に設立 10 周年記念ファンドレイジング・パーティーを神戸ポートピアホテルで多数の参会者のもと開催いたしました。あわせて、会員を中心とした「検証ビジョン検討委員会」を通じて多くの人たちからのご意見をお伺いしながら、当基金のこれまでの 10 年を振り返り、これからのあるべき姿について協議しました。

震災から 15 年が経過し、市民活動の領域は大きく広がり、分野も増えております。しかしながら、市民活動を支える資金循環やマネジメントのあり方には課題を抱えたままの状況が続いています。今後この多様化した社会において、社会的な課題解決に大きな役割を果たしている市民活動・ボランティア活動を地域の中で育てていくために、当基金自身の社会的価値もさらに見つめ直しながら、研鑽を積み重ねて参る所存でございます。

皆様方からの更なるご支援、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

特定非営利活動法人 しみん基金・こうべ  
理事長 黒田 裕子

# 目次

## 1 寄付・募金活動

ア) 寄付金・募金受入	4
イ) イベント募金	5
ぼたんの会<協働>	
(1) 夜会 vol. 7	
(2) 1・17 メモリアルコンサート竹下景子詩の朗読と音楽の夕べ	
こうべ i-ウォーク 2010<協働>	
ウ) 職域募金	5
あじさい基金	
エ) 協働企画型寄付システム	5
リサイクル寄付<協働>	

## 2 助成事業

ア) 本体助成	6
イ) はぁ～とふるふぁんど支援事業<受託>	9

## 3 10周年記念事業

ア) 検証ビジョン検討委員会	10
イ) 設立10周年記念ファンドレイジング・パーティー	11

## 4 運営管理

ア) 広報・情報発信	12
イ) ネットワーク活動等	12
ウ) スタッフ研修	13
エ) 会議	13

# 1 寄付・募金活動

## ア) 寄付・募金受入

以下のみなさんより寄付金を頂きました。(敬称略・順不同)

高野山真言宗	新野 幸次郎
佐々木 美智代	村井 雅清
黒田 裕子	島田 誠
ぼたんの会実行委員会	江口 聡
あじさい基金	室崎 益輝
阿部 圭宏	井上 由紀子
まや鋼業株式会社	武田 政義
山口 一史	玉田 照子
W・S ひょうご	白水 士郎
青井 隆	杉山 千景
下村 俊子	山田 裕子
藤原 靖子	松下 綽宏
柳田 邦男	中谷 豊
小島 満智子	瀬戸口 延恵
ちびくろ保育園	中嶋 美津子
寺内 真子	高石 好志
足達 和則	染谷 哲也
木村 博樹	財団法人敬愛まちづくり財団
設立 10 周年記念パーティー参加者の皆様 (83 名)	
中島 秀男	オレンジスリフティ
兵庫県遊技業協同組合	こうべ・i - ウォーク 2010 実行委員会
西 ヤスコ	ボランタリースクエア 21 実行委員会

(他に匿名の方 1 名より寄付がございました。)

皆様方のあたたかいお志に心より感謝申し上げます。

**総額** ¥5,915,370

## イ) イベント募金

### ぼたんの会

文化を通じて新しい社会貢献（寄付の文化）のスタイルの定着をめざし、2002 年秋から NPO / NGO へのファンドレイジングを目的に 14 の団体で結成された協働プロジェクトです。コンサートやパーティーなどを企画・開催し、その収益の一部を市民活動へ寄付するしくみです。委員長は当基金の黒田裕子理事長が務め、当基金はぼたんの会実行委員会の事務局を担っています。

#### 【実績】

(1) 夜会・ぼたんの会 Vol. 7

開催日：平成 21 年 5 月 21 日（木）開催場所：北野ガーデン、寄付金：¥460,000

(2) 1・17メモリアルコンサート竹下景子詩の朗読と音楽の夕べ

開催日：平成 22 年 1 月 17 日（日）開催場所：松方ホール、寄付金：¥241,125

### こうべ i - ウォーク 2010

市民活動を精神的にも資金的にも支援するという理念を次の世代に受け渡す重要なイベントとして開催しました。スタート地点での募金（一口千円）は、当日の経費を差し引いて当基金へご寄付頂きました。

主催：こうべ i - ウォーク実行委員会（神戸復興塾、（特活）神戸まちづくり研究所、まちコミュニケーション、甲南女子大学、（特活）しみん基金 KOBE）

後援：神戸市、協力：近畿労働金庫・地域共生推進室

#### 【実績】

開催日：平成 22 年 1 月 10 日（日）開催場所：大国公園～みくら 5、寄付金：¥87,642

## ウ) 職域募金

### あじさい基金

しみん基金・K O B E の趣旨に賛同する神戸市役所職員有志による基金です。月 200 円を給与から天引きされて、集まったお金を定期的にご寄付いただいています。

【実績】 寄付金：¥320,000

## エ) 協働企画寄付システム

### 古着リサイクル寄付

この事業では、環境負荷を抑えるために身近な衣類等のリサイクルの輪への参加を通じて市民の社会貢献意識の定着を図ることを目的として、市民によるボランティア・市民活動を支えるファンドレイジングとしています。

【実績】 提携先：オレンジスリフティ 寄付金：¥243,102

## 2 助成事業

### ア)平成 21 年度本体助成事業

#### 助成の趣旨

しみん基金・こうべは、神戸市を中心とする地域の個人及び市民団体による公益を目的とした活動に対して助成をし、それによって市民団体等の活動を促進し、21 世紀の市民社会にふさわしい魅力と活力のある地域の創造に寄与することを目的とします。

#### 応募対象者

神戸市及び周辺の地域に活動拠点または事務所を有する非営利団体（法人格の有無は問いません）  
 自主性を確保し、自律的に運営されている団体  
 団体としての継続性を有し、支給された助成金の管理及び事業を遂行する能力及び体制を備えた団体  
 神戸市及び周辺の地域に活動拠点または住所を有する個人（ただし、次々項 の場合のみ個人の申請を受け付けます。）

#### 助成金額

平成 21 年度助成事業は助成総額 500 万円を予定した。

助成の区分	一般枠	特定枠
助成対象分野	右記特定枠の指定分野は除く、次項 4 - のすべての分野が対象となります。	福祉分野限定とします。（高野山真言宗からのご寄付に基づく助成枠です。）
助成限度額等	1 事業について事業費総額の 4 分の 3 以内かつ、金 50 万円を上限とします。（ただし 1000 円単位）なお、助成総額は 250 万円までとします。	1 事業について事業費総額の 4 分の 3 以内かつ、金 50 万円を上限とします。（ただし 1000 円単位）なお、助成総額は 200 万円までとします。
審査選定方法	書類審査を経て、ヒアリング調査を行い、公開審査会によるプレゼンテーションにて選定します。	

なお、助成申請額が 10 万円以下の申請団体で特に当基金の趣旨に合致する案件については、少額枠として助成総額 50 万円の範囲内で、書類審査のみで選考することとした。

#### 具体的な内容

- 1.助成対象期間:平成21年10月1日から平成22年9月30日までの1年間における事業を対象とした。
- 2.助成対象分野：

保健・医療または福祉の増進を図る活動	男女共同参画社会の形成の促進を図る活動
社会教育の推進を図る活動	青少年の健全育成を図る活動
まちづくりの推進を図る活動	情報化社会の発展を図る活動
文化・芸術またはスポーツの振興を図る活動	科学技術の振興を図る活動
環境の保全を図る活動	経済活動の活性化を図る活動
阪神・淡路大震災による被災者救援及び被災地復興を含む災害救援活動	職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動
地域安全活動	消費者の保護を図る活動
人権の擁護または平和の推進を図る活動	前各号に掲げる活動を行う団体の運営・活動に関する連絡・助言・援助・調査の活動
国際協力及び地域の国際化を図る活動	その他当基金が特に公益を目的とするものと認められた活動

3.助成対象事業:助成先選定にあたっては、市民社会の確立・存続にふさわしい「草の根活動的事業」、「開拓的・先駆的な事業」であると当基金が認める事業、および地域や企業等との連携・協働を図る事業、団体設立に係る事業について優先して選考することとした。

**申請受付期間** 平成21年7月21日(火)~平成21年8月31日(月)

**申請受付団体数** 申請総件数72団体(一般枠:53件、特定枠:19件)

**書類選考(1次審査)** 以下の通り、書類選考(1次審査)を実施しました。

開催日時:平成21年9月14日(月)13:30~15:30

場 所:しみん基金・こうべ事務局

形 式:理事会にて審議

選考結果:一般枠12団体、特定枠7団体 少額枠4団体への助成の決定

**ヒアリング調査** 以下の通り、書類選考した19団体の活動拠点を訪問して、ヒアリング調査を実施しました。

期 間:平成21年9月24日(木)~平成21年10月14日(水)

形 式:当基金理事による訪問

**公開審査会** 以下の通り、選考された19団体のプレゼンテーションによる公開審査会を開催致しました。

開催日時:平成21年10月30日(金)13:00~17:00

会 場:神戸市生涯学習センター(コムスタ神戸)

出席審査員(順不同・敬称略):

山口 一史(審査員長)

清水 勲夫 石東 直子

松村 敏明 藤井 英映

北川 創一郎 森崎 清登

河口 紅 鷲本 郁

津久井 進

## 助成先決定団体・事業

公開審査会での選考結果を受けて、下表の17団体（少額枠：4団体、一般枠：7団体、特定枠：6団体）の各事業に合計4,997,000円の助成金を交付することを理事会にて決定致しました。

区分	番号	団体名	事業名
少額枠	1	兵庫県視覚障害者福祉協会神鈴会	代用音声発声指導員スキルアップ研修会
	2	伊川を愛する会	美しい里川「伊川」の環境を未来へ伝えよう
	3	こころ・あんしん Light	こころの病気をもつこどもの家族のサポート
	4	仲間ボランティアグループ よりそい	仲間訪問会と勉強会
一般枠	5	神陵台 E,E,いれまちづくりの会	明舞団地再生・神陵台まちづくりサポートセンター事業
	6	ヘルマンハーブ風	奏でる喜びを全ての人に
	7	被災・高齢者識字教室 ひまわりの会	被災・非識字高齢者の読み書き教室
	8	神戸プラネット	第2回神戸ドキュメンタリー映画祭
	9	OGOGOGO PROJECT 実行委員会	淡河そら祭り
	10	こうべ子どもにこにこ会	深江多文化子どもまつり2010（仮称）
	11	(特活)保育ネットワーク・ミルク	保育ボランティア・インターシップ事業
特定枠	12	(特活)アリランはんしん	アリランヘルパー講座
	13	W・Sひょうご	DV 被害者のための相談スタッフ養成 I
	14	兵庫区地域自立支援協議会	兵庫区内の福祉施設ガイドマップ冊子作成
	15	神戸YWCA 夜回り準備会	野宿している人の生活の安定と社会的理解の促進を目指す
	16	(特活)こころアートコミュニケーション	緩和ケア病棟におけるアートセラピー
	17	ゆうきっこクラブ	『ゆうきっこピア』特性をもつ子と親の居場所づくり

## 草地奨励賞

この賞は、当基金の初代理事であった故 草地賢一氏（阪神大震災地元NGO救援連絡会議代表）の草の根市民活動の哲学と業績をたたえ、その遺志を継いでいくため、草の根支援の見地から見て意義のある活動を活発に展開されている団体に対し授与されるものです。

今年度は理事会の選考により、「三木自然愛好研究会」に授与することに決定いたしました。

## 平成21年度助成金贈呈式&平成20年度助成先事業成果報告会

・開催日：平成21年11月6日（金）13:30～16:30 ・開催場所：コムスタこうべ

・概要：助成先事業成果報告会、覚書締結、助成金等贈呈式

・ねらい：各団体の事業によって得られた社会的な成果を、寄付提供者や審査のプロセスにご協力いただいた皆さんと共有する。

市民活動・ボランティア活動など民間による公益的活動を市民自らの力で支えることの大切さを分かち合う。

各団体報告を傾聴することで新しい気づきや学びと出会いやネットワークづくりのきっかけにご活用していただく。



## イ) はぁ～とふるふぁんど支援事業(受託)

21世紀は、コミュニティを支える人々の心や地域社会に根ざした文化とともにあらゆる人々の交流が重要になってきます。「兵遊協・ハート玉福祉支援事業/はぁ～とふるふぁんど」は、兵庫県遊技業協同組合加盟の遊技ホールのお客さまの協力を得て、遊技時に出たこぼれ玉や景品交換後の余り玉、それにホールからの寄付金を加えて、基金として積み立てていきます。その基金を、県内の福祉事業及び地域振興事業の支援金として毎年寄付し、地域への貢献、文化の育成を図る事業です。(はぁ～とふるふぁんど申請書より抜粋)

### **[支援対象]**

兵庫県内で地域ボランティア活動を行っている5名以上で構成される団体。

### **[支援金額]**

全体の活動費の4分の3相当で、最高100万円。

### **[受付期間]**

平成22年1月18日(月)～平成22年3月19日(金)

### **[申請団体数]**

申請団体数 214 団体(うち32団体に助成予定)

## **まとめ**

本年度で第9回目となる事業ですが、引き続き、兵庫県遊技業協同組合・神戸新聞グループで構成される「はぁ～とふるふぁんど委員会」より委託を受けました。本年より従来の「ボランティアあしすと」部門に加え「地域振興サポート」部門を同時に受付することになりました。申請団体の顔ぶれは年々変化してきていて、また事前の相談件数は増えてきていますので、本事業が地域に定着してきていると思われます。これは、当基金としても兵庫県内の市民活動の実態を知る上で、大きな財産となっており、今後の助成の方向性を考える為にも貴重な事業といえます。

### 3 10周年記念事業

#### ア) 検証ビジョン検討委員会

##### 趣旨

しみん基金・KOBЕ は今年度丸十年の節目の年を迎え、10周年事業の一貫として、これまでの10年間の活動の検証とこれからの10年間に向けてのビジョン策定のために、標記の委員会を設置しました。ここでは、現状の分析、これまでの成果と課題の抽出、他団体との比較分析、社会的背景の変化などを踏まえて、当基金のもつ強み/弱みを検証し、またその検証結果にたつて、これからめざすべき組織のあり方や存在意義を検討して、今後の活動の指針となるようなビジョンを策定することを目指しました。

##### メンバー（敬称略）

相川康子（審査員）、今田忠（学識）、金井塚美根（助成組織）、実吉威（助成先団体）、瀬戸口仁三郎（理事）、山口一史（審査員）、まとめ役：野崎隆一（理事）

##### 経過

- (1) これまでの実績調査：2009年7～8月【事務局】
- (2) 第1回委員会：2009年9月10日（木）  
これまでの実績調査の報告 評価と課題について意見交換 アンケート項目の抽出
- (3) アンケート調査（助成団体向け/寄付者向け）の実施：11月【事務局】  
助成団体向け：83団体に送付、35団体が回答、寄付者向け：31人に送付、4人が回答
- (4) 第2回委員会：2009年12月10日（木）  
アンケート調査結果報告 寄付、助成、ミッションに分類してこれからの課題を抽出する。
- (5) これまでに出てきた今後に向けての課題項目一覧表の作成：1月【事務局】
- (6) 第3回委員会：2010年1月27日（水）
- (7) 課題項目の優先度検討と報告書目次（案）の作成：2～3月【事務局】
- (8) 第4回委員会：2010年3月24日（水）

##### まとめ

この委員会では、ミッションと寄付（ファンドレイジング）と助成とに区分して当基金のこれまでの成果とこれからの課題を議論してきました。加えて、アンケート調査やパーティー会場における意見交換等を通じて、多くの方々から当基金に対する想いや叱咤激励を寄せて頂きました。また、この間の理事会等でも議論を積み重ねてきた結果浮き彫りにされてきたことは、「絆」の大切さ、ということでした。これから心も心のこもった「絆」を創り繋いでいくことが、当基金の果たすべき大切な役割であることが共有されました。

残念ながら、当初予定していたパネル・ディスカッション開催を通じての外部意見の集約はできませんでした。また、報告書の作成も新年度へ持ち越されています。しかしながら、委員会で指摘頂いた助成のあり方の方向性と事務局機能の強化についての方針検討を皮切りに、今後はここで提起された課題項目をひとつずつ具体化することを通じて、当基金の社会的な役割を果たしていく所存でございます。今後ともご指導・ご鞭撻の程よろしく申し上げます。

## イ) 設立 10 周年記念ファンドレイジング・パーティー

### 趣旨

しみん基金・KOB E は今年度丸十年の節目の年を迎え、この 10 年間に当基金を支えて頂いた皆様方や助成してきた N P O ・ボランティア団体の皆様方に一同に会して頂き、感謝の気持ちをお伝えし、楽しいひと時を過ごしながらかれまでのあゆみを振り返り、これから果たしていくべき役割についてご意見を頂く機会として企画いたしました。

なお、会費(1 万円)のうち 3,000 円は当基金への寄付として呼びかけ、当基金の助成事業に活用させていただくことといたしました。

### 開催概要

開催日時：平成 22 年 2 月 17 日(水) 18:20~20:00 ころ

開催場所：神戸ポートピアホテル 本館地下 1 階 「偕楽の間」

プログラム：オペラ独唱、来賓ご挨拶、会食・フリータイム、J A Z Z 演奏、  
しみん基金 K O B E 活動紹介映像の上映、助成先団体のご紹介

実績： 参会者数：83 名 寄付金：¥258,000

## 4 運営管理

### ア) 広報・情報発信

ニュースレター発行

第18号：平成21年4月、第19号：平成21年7月、第20号：平成21年12月  
ホームページ・リニューアルオープン；平成22年2月15日～

### イ) ネットワーク活動等

ボランタリースクエア21 平成21年12月13日(日)@神戸クリスタルタワー3F

関西財団の集い 平成21年11月10日(火)@大阪商工会議所

太田達男氏((財)公益法人協会・理事長)講演会：江口事務局長：出席

KEC アドバイザー派遣事業 主催：(特活)市民活動センター神戸

・中間支援NPOスタッフ研修：平成22年2月14～15日(日・月)@西宮・六甲保養荘

・合同研修会：6回(平成21年7月～平成22年1月)

・研究会：8回(平成21年4月～平成22年3月)

神戸市アドバイザー派遣事業 主催：(特活)神戸まちづくり研究所

・アドバイザー派遣：(特活)心の集い(神戸市西区、障害者生活支援)

派遣回数：5回(平成21年9月～平成22年2月)

・NPO運営ステップアップ講座：4回(平成21年8月～平成22年3月)

・MTG・ケース検討：6回(平成21年6月～平成22年3月)

関西NPO支援センターネットワーク 主催：(社福)大阪ボランティア協会

・合同研究会：佐野章二氏((有)ビッグイシュー代表)講演会

平成21年10月28日(水)@大阪NPOプラザ

参画イベント

(ア)米国タイズ財団ドラゴン・バイク氏講演会 共催団体として参画

平成21年5月26日(火)@関西学院大学

講演依頼

(ア)平成21年4月18日(土) (特活)市民活動フォーラムみのお主催

フォーラム「市民の寄付文化を考える」パネル出演：江口事務局長

(イ)平成22年1月10日(日) 神戸新聞社主催

シンポジウム「震災から15年 あの時の絆を次世代へ」パネル出演：黒田理事長

その他

・インターン生受入

神戸学院大学総合リハビリテーション学部3回生・藤田泰生さん(7H/日×40日)

業務支援・データベース作成等

## ウ) スタッフ研修

ファンドレイジング研究会 主催：日本ファンドレイジング協会  
2009 年 7/24、10/7、12/4 @東京・日本財団ビル2F 参加：江口  
ファンドレイジング日本 2010 主催：日本ファンドレイジング協会  
2010 年 2月6~7日 @東京・日本財団ビル 参加：江口、村尾

## エ) 会議

### 定時総会

開催日：平成 21 年 5 月 27 日（水）開催場所：しみん基金 KOBE 事務所  
出席会員数：25 名（うち委任状提出 15 名）正会員数：44 名  
審議事項：（1）平成 20 年度事業報告並びに決算報告  
（2）平成 21 年度事業計画案並びに予算計画案  
（3）基本財産の取り崩し及び繰り入れ

### 理事会

- 1) 平成 21 年 4 月 28 日（火）開催場所：しみん基金 KOBE 事務所  
審議事項：平成 21 年度定時総会付議事項、審査員選任  
協議事項：平成 21 年度事業計画詳細
- 2) 平成 21 年 9 月 14 日（火）開催場所：しみん基金 KOBE 事務所  
審議事項：助成事業・書類選考
- 3) 平成 21 年 10 月 30 日（金）開催場所：コミスタこうべ  
審議事項：公開審査会選考結果承認・助成先決定、草地奨励賞選考
- 4) 平成 22 年 2 月 10 日（水）開催場所：しみん基金 KOBE 事務所  
審議事項なし。協議事項：10 周年記念事業（記念パーティー、検証ビジョン検討委員会）、平成 22 年度事業計画骨子、役員改選

### 四役運営会議

- 1) 平成 21 年 4 月 20 日（月）開催場所：しみん基金 KOBE 事務所  
議事内容：平成 21 年度事業計画（案）審査員選任
- 2) 平成 21 年 6 月 29 日（月）開催場所：しみん基金 KOBE 事務所  
議事内容：10 周年記念事業、平成 21 年度助成事業
- 3) 平成 21 年 9 月 9 日（水）開催場所：しみん基金 KOBE 事務所  
議事内容：平成 21 年度助成事業、10 周年記念事業、パブリックリソースセンターとの連携について
- 4) 平成 22 年 1 月 15 日（金）開催場所：しみん基金 KOBE 事務所  
議事内容：10 周年記念事業（検証ビジョン検討委員会、記念ファンドレイジングパーティー）  
来年度事業計画案骨子、役員改選
- 5) 平成 22 年 3 月 16 日（火）開催場所：しみん基金 KOBE 事務所  
議事内容：10 周年記念事業（検証ビジョン検討委員会）、来年度事業計画案、役員改選